

日 時 : 2010年4月20日(火) 14:00 ~ 17:00  
 場 所 : 神奈川県工業塗装協同組合 事務所(4階会議室)  
 出席者 : 早川(第一塗装工業)、杉山(アネスト岩田)、澤居(桂精機)、島田(旭サナック)  
 アドバイザー:坂井(日本工塗連 技術顧問)、神田(日本工塗連)、平野(CEMA)  
 事務局:有馬(塗料報知新聞社) 8名 敬称略

\*\*\*\*\* 議 題 \*\*\*\*\*

1. 地球環境シミュレータ(新杉田)見学

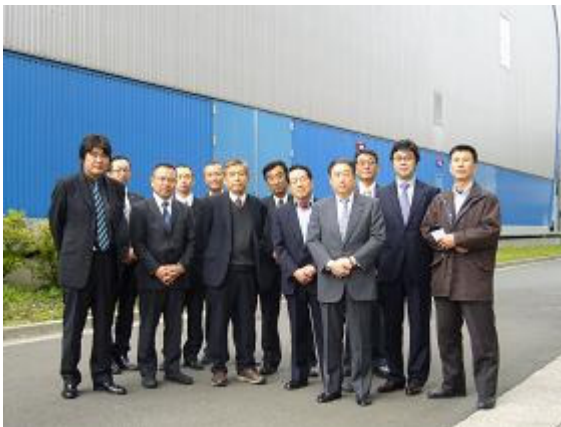
(1) 見学者: センター見学に13名が参加した。

旭サナック(株)	島田 哲也	第一塗装工業(株)	上遠野 恵一
アネスト岩田(株)	杉山 博英	第一塗装工業(株)	早川 政男
(株)桂精機製作所	澤居 昌廣	塗料報知新聞社	有馬 弘純
(有)久保井塗装工業所	窪井 要	立神工業(株)	辻 涼樹
東和酵素(株)	内山 貴識	(有)フジトソー	渡辺 伸昭
坂井技術士事務所		坂井 秀也	
日本工業塗装協同組合連合会 事務局長		神田 敏弘	
日本塗装機械工業会 専務理事		平野 克己	

(2) 見学スケジュール

- ① 地球シミュレータ成果説明(地球温暖化シミュレーション) 15分
- ② 地球情報館見学(海流・大気汚染・温暖化の研究成果、深海2000調査船の紹介) 30分
- ③ 地球シミュレータ見学(スーパーコンピュータ見学) 30分
- ④ 圧力実験(深海の水圧実験) 15分

(3) 見学風景



スーパーコンピュータ建屋前



圧力実験の見学風景

本日分科会出席者から良い勉強の機会であったと見学会について感想を頂いた。

地球環境変化に対し共通認識を持つことが出来た。

アメリカや中国からの光化学スモッグの影響が大きいことが分った。

塗装ブースのシミュレーションにつなげられないか。 など

## 2. 第19回「神奈川塗装まつり・塗装コンクール」視察

同日、関内の神奈川県庁にて神奈川県工業塗装組合主催の第19回「神奈川塗装まつり・塗装コンクール」を視察。参加者:10名



### 優秀作品の鑑賞

粉体塗装、溶剤塗装による指定課題と自由課題作品の優秀賞が展示されており、意匠性や獨創性、立体感、色彩など一つひとつ出来栄など鑑賞した。

## 3. 分科会活動

見学と視察を終え、場所を神奈川県工業塗装協同組合 事務所(4階会議室)に移し、第21回 環境技術分科会を開催した。

先回セミナーテーマ名(案)を『塗装工程の環境負荷とコスト低減』又は『VOCとコスト削減のPart.2』と定め、継続活動を含め7つの候補を取上げた。今回は、テーマ開催日とそれまでの活動期間、及び具体的な内容について協議した。

### (1) 次回セミナーについて協議

- ・工塗連の事業年度は8月/9月より秋を開催とする案より協議。
- ・活動自体を認知してもらうため、セミナーは第一回(最初)と第二回は通年が望ましい。
- ・CEMA側とした場合、10月にシンポジウムが開催されるため9月は準備があり、11月は連続のセミナー開催となるので来年の開催が望ましいと決定された。
- ・本年度の普及活動は、地方経済産業局への協力も含めて九州で2回、大阪で1回、関東で2回と十分な成果といえる。九州など各地域の塗料販売店などからも講演希望があるようで、小規模ながらも普及活動を継続し、協議会活動を認知してもらうようにしなければならない。
- ・当初予定の秋開催では、セミナーの目玉であるテーマが無く開催は難しい。

### (2) 協議結果

上記より、来年の2011年2月開催を目指すこととした。

次に活動テーマを具体化し、スケジュールリングを検討してセミナーの主テーマに繋がる活動を決定した。

### (3) セミナー発表に向けた活動 <テーマ:ゴミ・ブツ削減>

ゴミ・ブツ削減を1つの大きなテーマとした。

#### ① 実証モデル企業の選定

- ・第一塗装工業(株)

早川様より第一塗装工業(株)でもゴミ・ブツ不良削減に取り組みたく、皆さんの知恵を借りて成功させたい意向を頂戴しモデル工場として早速着手することとした。

② 概略スケジュール

年内に結果を出すため次月より活動を開始することとし、概略スケジュールを決定した。

月	活動内容	備考
4	テーマ決定 これまでのゴミ・ブツ不良率を調査・次回提示	テーマ:ゴミ・ブツ清掃 モデル工場:第一塗装工業(株)
5	工場調査、ゴミ・ブツのサンプル収集場所検討 ゴミ・ブツ勉強会 ※6月までにサンプル収集⇒分析	調査場所:第一塗装工業(株) 収集ゴミ・ブツを分析する(電顕・IR)
6	検討・原因調査	分析結果
7	検討・原因調査、対策検討(8月に対策実施)	
8	対策実施	実施場所:第一塗装工業(株)
9		
10	9～11月 効果の確認	分科会で効果の報告
11		
12	結果まとめ、セミナー向け検討	
1	セミナー向け準備	発表資料作成

- ・風速計は桂精機殿にご協力を頂く。
- ・電顕、IRなど分析は坂井先生にご協力を頂く。

(4) その他の活動

講演テーマ	協力者	予定
スラッジリサイクル (VOC・コスト)	リサイクル企業(内山氏) 成型企業(有正氏)	ペレット 300kgは用意 OK より、有正氏を通じ協力企業との調整を検討する。
水性(VOC)	塗料メーカーの協力(窪井氏)	未定
塗装工程の安全 (安全)	工塗連(優工社・神尾氏) 厚労省(CEMA・平野氏)	年内出版の安全対策について、セミナーで発表できないか検討していく。
粉体塗装 (VOC・コスト)	粉体塗装企業(工塗連)	未定
スプレー塗装 (VOC・コスト)	2009年6月18日セミナー 発表の実証報告	2010年CEMAシンポジウム発表予定の木下先生(都立産業技術研究センター)へ本セミナーへの協力を依頼する。
剥離剤 (省エネ・コスト)	横浜油脂工業 現場での事例(工塗連)	未定

4. 次回予定

2010年5月19日(水) 10:00 ~ 12:00 第4回 安全対策分科会  
13:00 ~ 17:00 第22回 環境技術分科会 場所:第一塗装工業(株)

<予定議題(環境技術分科会)>

- ・第一塗装工業(株) 塗装工場の調査(測定箇所の選定、ゴミ・ブツ勉強会)  
<工場の見取り図用意、これまでの不良率結果の準備>
- ・他の活動の経過報告(マトリックス表、概略日程の整合)
- ・その他

————— 以 上 —————